# News Release



2016年1月20日

# 米ガートナー社のグローバル通信事業者評価レポートにおいて NTTコミュニケーションズが「リーダー」の評価を3年連続で獲得

NTT コミュニケーションズ(略称: NTT Com)は、米大手 IT アドバイザリ会社ガートナー社が 2016 年 1 月 14 日に発行した、グローバルにネットワークサービスを提供する事業者を評価する「Magic Quadrant for Network Services, Global」\*1 (以下、マジック・クアドラント)において、ビジョンの完全性と実行能力に基づいた評価により、その双方が高い「リーダー」のポジションに位置付けられました。

これにより、NTT Com は、3 年連続でグローバルのネットワークサービスプロバイダーのリーダーと評価されたことになります。

## 1.ガートナー社「マジック・クアドラント」の概要

ガートナーのマジック・クアドラントは、個々の具体的な市場におけるリサーチの集大成ともいえるものであり、各市場で競合しているプレーヤー各社の相対的な位置付けを広い視野から提示します。リーダーは、現在のビジョンに対して優れた業績を挙げており、将来性も非常に高いことを示しているプロバイダーです。\*2

なお、「Magic Quadrant for Network Services, Global」レポート(英語のみ)は以下よりご 覧下さい。

http://www.gartner.com/technology/media-products/reprints/ntt\_com/274439.html

### 2.NTT Com の最近の取り組み

NTT Com は、「Global Cloud Vision」を基軸に通信事業者ならではの強みを活かしたクラウドとネットワークを一体的に提供、運用、保守できる「キャリアクラウド」を追求するとともに、ファクトリーモデルを導入し、全世界統一品質での先進的なサービスの機能拡充・エリア拡大をスピーディーに推進しています。2015年にはNTT Com クラウドや他事業者クラウドをカスタマーポータルからオンデマンドに接続できる「Arcstar Universal One Multi-Cloud Connect」や、SDN 技術を活用しお客さま自身が手軽かつ迅速に帯域変更できる「Arcstar Universal One フレキシブルイーサ」等のサービスの立ち上げを実現してまいりました。また都市エリアや国を跨ぐ、世界 30 以上のデータセンターを 10G ベストエフォートの閉域ネットワークで接続するサービスを今春提供する予定です。

今後も、グローバル ICT パートナーとしてお客さまの経営改革に貢献するため、NTT Com はグローバルネットワークサービス\*3の拡大・高度化を実施していきます。

#### [免責条項]

ガートナーは、ガートナー・リサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティング、又はその他の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの発行物は、ガートナー・リサーチのオピニオンを表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

\*1:ガートナー「Magic Quadrant for Network Services, Global」Neil Rickard, Bjarne Munch、2016 年 1 月 14 日

\*2: ガートナー「リサーチ・メソドロジ:マジック・クアドラント」 http://www.gartner.co.jp/research/methodologies/research\_mq.php

\*3:企業向けのオールインワン VPN サービス「Arcstar Universal One」などが含まれます。